

新型コロナウイルスワクチン接種の推進について

～吉祥寺駅前に新たな特設接種会場を設置～

特に若い世代への接種を推進していくため、吉祥寺駅北口駅前広場に新たに特設会場を設置します。また、中央エリアの接種会場を総合体育館から市民文化会館に変更するとともに、武蔵境地域では市民会館での接種を継続します。ワクチン接種を希望する方が、会場によりアクセスしやすい環境を整え、安全かつ確実な接種の推進を図ります。

補正額 9億9726万円

■市民接種の状況について（8月30日（月）午前9時時点）

	1回目接種	2回目接種
65歳以上（33893人）	30354人（約89.6%）	29686人（約87.6%）
12歳～64歳（100824人）	51521人（約51.1%）	32795人（約32.5%）
合計（134717人）	81875人（約60.8%）	62481人（約46.4%）

【参考】都民全対象者1回目接種率 約48.2%（8月26日時点）
都民全対象者2回目接種率 約35.6%（8月26日時点）

■ファイザー社製ワクチン供給状況について

クール	国から都への配分数	都から市への配分数
第9クール分（7/5～18）	1357箱	20箱（23400回分）
第10クール分（7/19～8/1）	1630箱	9箱（10530回分）
第11クール分（8/2～8/15）	1134箱	11箱（12870回分）
第12クール分（8/16～8/29）	1194箱	13箱（15210回分）
第13クール分（8/30～9/12）	716箱	4箱（4680回分）
第14クール分（9/13～9/26）	708箱	4箱（4680回分）
第15クール分（9/27～10/10）	690箱	3箱（3510回分）

※上記以外に、東京都から追加配分あり

※国から都への配分については、第10クール以降、大規模接種会場への配分を含む

※ファイザー社製ワクチン以外に、原則40歳以上の方を対象としたアストラゼネカ社製ワクチンの供給あり（9月中で約3700人分の接種を予定）

■10月以降の接種体制

（1）集団接種

10月以降、よりアクセスのよい接種会場で集団接種を実施することで、特に若い世代への接種を推進していきます。10月以降の集団接種会場については以下を想定しています。

裏面有り

①吉祥寺エリア：吉祥寺駅北口駅前広場（特設会場を設置。週4日程度の開設を想定）



《会場地図》

②中央エリア：武蔵野市民文化会館 1階展示室

③武蔵境エリア：市民会館

※ファイザー製ワクチンを使用

※集団接種会場として使用してきた総合体育館と吉祥寺南町コミセンは終了

※アストラゼネカ製ワクチンの集団接種は、9月11日以降、保健センターで実施予定

(2) 個別接種

10月から始まる季節性インフルエンザワクチン接種や、新型コロナウイルス感染者の自宅療養者への対応に伴い、武蔵野市医師会と協議のうえ9月中の新規予約の受付は停止します。

■補正額の概要

(1) 委託費

・市が実施する集団接種会場運営に係る経費 (医療従事者配置に係る経費、会場設営・運営に係る経費など)	4億6925万円
・集団接種以外での接種に係る経費 (職域接種、各大規模接種会場等での接種に係る経費)	2億5735万円
・インターネット予約システム運用委託、コールセンター業務委託等	1億6653万円

(2) 補助金

休日・時間外において、集団接種会場に医療従事者を派遣する医療機関への補助金	1億413万円
---------------------------------------	---------

※本資料の掲載内容は、ワクチンの供給、接種状況等により今後変更の可能性があります。